

2010年度 追手門学院幼稚園 「学校評価」について

追手門学院では、学校教育法の改正を機に、幼稚園・小学校・大手前中高等学校・中高等学校が互いに連携をとりながら、各学校の学校評価を実施しています。

そして、評価に際しましては「学校評価（自己評価・点検）」の客観性を高めるために、保護者の皆さま・教員を対象にアンケートを行いました。

幼稚園のアンケートの項目は「学院・幼稚園の運営」「学習指導・園児指導」「進学指導」「行事・保護者連携」「施設設備・リスク管理」についてです。

回答いただきましたアンケートを集計・分析し、自己評価・点検しました結果をホームページに公表いたします。

また、併せまして、「学校関係者評価」も掲載いたします。これは、本園の「学校評価（自己評価）」の客観性を図るために、実施されたものです。

これからも今年度実施しましたアンケート結果を基に、分析・検討を踏まえ、より質の高い教育活動を実践してまいります。

2011年3月31日

追手門学院幼稚園

園長 森 義和

2010年度 学校評価結果

1. 【学院・幼稚園の運営】について

○「園生活」全般についての満足度は高ポイント

- ・全25項目中最高評価が6項目、マイナス評価はゼロと全般的に評価ポイントは高く、保護者の幼稚園に対する満足度は3年連続で高水準でした。
- ・「総合学園の長所が活かされているか」については絶対的な満足度が低いわけではありませんが他の項目より低くなっています。この点に関しては従来から追手門学院大学心理学部と連携した教育相談会や園児への発達支援を行っています。また追手門学院小学校1年生との幼小仲よし交流会やインターンシップの追手門学院大学の学生の引き受け連携を行っています。これらを更に充実させて総合学園としての長所を生かしていく所存です。

2. 【学習指導・園児指導】について

- ・保護者の皆さまに教育目標を良く理解していただき、学習指導や絵画・製作・音楽などの表現活動について高い評価を得ています。取り組みとしては、園庭でのサーキット遊びを増やしたり、文字を覚えたり数を数えたりする数量や図形に関心を持たせる環境領域の教育内容を積極的に増やすことを行いました。また英語ネイティブの長期休暇中の導入を行って語学教育並びに預かり保育の充実を図ることも実施しました。
- ・園児指導面では幼稚園は子どもの発達に応じた経験ができるようにしています。子どもの間違った行動に対しては厳しくも愛情ある指導をしているという項目においても評価を得ています。また挨拶や身の回りの始末など基本的な生活習慣を身につける学習を行っています。

3. 【進学指導】

- ・「小学校進学情報が充実している」については昨年と同様であった。年少組に対しても進学説明会を実施しました。進学指導については、小学校への進学情報の通知のみならず、希望者に対して補習授業（無料）を行っています。ちなみに今年度、卒園生の進学先は、国立・私立小学校へ半数、公立小学校へ半数が進学しました。

4. 【行事・保護者連携】

- ・悩みや困ったことがあったときは定期的な参観時のみならず保護者との面談の機会を設けており一定の評価がありました。ただ、幼稚園行事は保護者同士が関わり合える場と余りなっていないというご指摘については、親子参加の夏祭り行事等実施して昨年度より改善を行いました。また今年度はホームページの内容の更なる改良を行い「学校ホームページ」の活用・充実に努めました。また携帯電話への「メール配信」については保護者からの高い評価をいただいています。

5. 【施設設備・リスク管理】

- ・施設・設備については「ひろびろ」とした園庭・園舎のみならず明るくそして整理整頓が行き届いた教室についても従来から高い評価を得ております。
リスク管理面ではリスク管理委員会を設けリスクを洗い出し日々、改善に努めています。また安全管理面では機械警備のみならず警備員が実際に勤務している「有人警備」によるセキュリティ面、不審者侵入に対する安全面に特に高い評価を得ています。
これらの点については、今後も維持・継続に努めます。

6. 【その他、本園への満足度】

- ・その他の全般的な評価についても満足度は高く、そして教職員の対応、基本的な生活習慣、子どもが幼稚園に行くのを楽しみにしているといった、誠にありがたい評価を得ています。そのため「本園への入園を勧めていただけますか？」との設問に対しても殆どの保護者の方から「勧める」とのありがたい回答をいただいております。
今後とも保護者そしてなによりも子どもたちの限らない未来を切り開くため更に鋭意努力いたします。

以 上